



2019年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月8日

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

上場取引所 東

コード番号 2154 URL <https://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 穰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 村井 範之

TEL 03-5777-7727

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

2019年3月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第2四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	40,246	35.6	3,112	40.8	3,079	39.9	2,000	52.4
2018年6月期第2四半期	29,676	45.0	2,210	69.2	2,201	71.5	1,312	80.7

(注) 包括利益 2019年6月期第2四半期 2,064百万円 (33.3%) 2018年6月期第2四半期 1,548百万円 (113.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第2四半期	94.43	93.95
2018年6月期第2四半期	67.46	67.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第2四半期	30,003	15,052	49.4
2018年6月期	28,127	13,715	48.3

(参考) 自己資本 2019年6月期第2四半期 14,835百万円 2018年6月期 13,581百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		20.00		35.00	55.00
2019年6月期		30.00			
2019年6月期(予想)				40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	25.5	6,000	39.6	5,900	39.5	3,700	44.0	174.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期2Q	21,188,700 株	2018年6月期	21,179,400 株
期末自己株式数	2019年6月期2Q	687 株	2018年6月期	532 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期2Q	21,181,760 株	2018年6月期2Q	19,456,673 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2019年2月12日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を電話会議にて開催予定です。当日使用する資料は当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

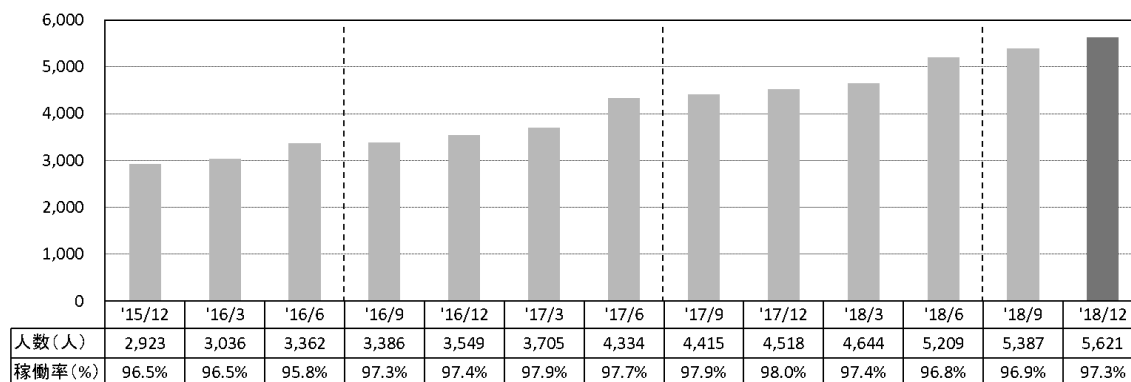
(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は40,246百万円（前年同期比35.6%増）となりました。当第2四半期連結累計期間には主力である技術系セグメントにおける利益増および海外セグメントにおける収益改善により、営業利益は3,112百万円（前年同期比40.8%増）、経常利益は3,079百万円（前年同期比39.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,000百万円（前年同期比52.4%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。

〔技術系領域〕（顧客企業の研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託事業）

引き続き好調が続く輸送用機器や電気機器など、当セグメントで比重の高い業種での社員配属が伸長しました。また、注力分野であるIT系領域において、IT・ソフト開発の社員配属が拡充しております。この結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は19,875百万円（前年同期比23.7%増）、セグメント利益は2,785百万円（前年同期比34.2%増）となりました。なお、2018年12月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末から412名増加の5,621名となりました。



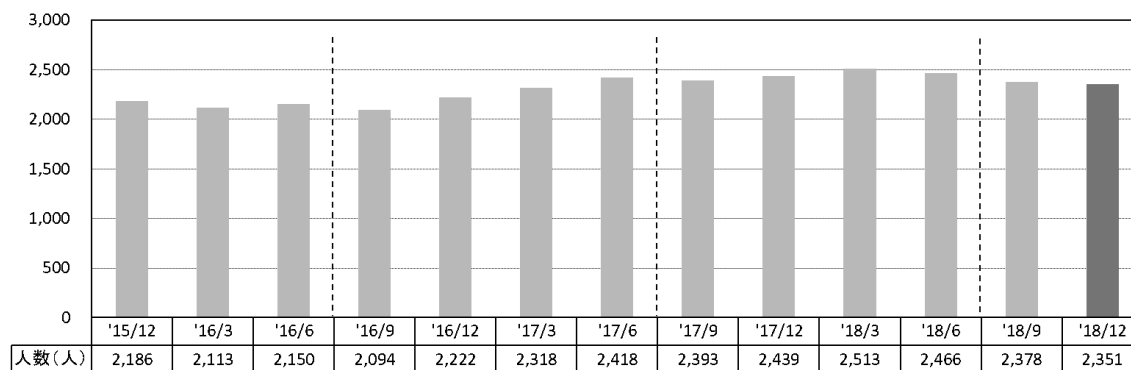
(注) 1 人数：月末技術者数
2 稼働率：月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

〔製造系領域〕（顧客企業の製造工程等における請負・受託・派遣の事業）

当第2四半期連結累計期間においては、引き続き地域密着型営業に注力して高単価の受注を獲得するなど、売上高の拡大を推し進めました。また、上記の高単価受注の獲得のほか、第1四半期での積極的な採用投資の効果が限定的であったため、投資水準を平時の水準に戻しました。

この結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は5,105百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は260百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

なお、2018年12月末時点の当セグメントに従業する社員数は、前期末からは115名減少の2,351名となりました。



(注) 1 人数：月末技能社員数
2 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

〔海外領域〕（日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業）

当第2四半期連結累計期間においては、2018年8月に株式を取得したQuattro Group Holdings Limitedを子会社化した影響、および一時費用の剥落や原価改善に取り組んだ結果、売上高は15,317百万円（前年同期比75.8%増）、セグメント利益は104百万円（前年同期はセグメント損失69百万円）となりました。

[その他]

報告セグメントに含まれない領域として、特例子会社（株式会社トラスト・テック・ウィズ）における障がい者雇用を推進しており、主にグループ間でのフラワーアレンジメント制作物の納品や梱包軽作業などを行っております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は51百万円（前年同期比69.8%増）、セグメント損失は73百万円（前年同期はセグメント損失57百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,876百万円増加（6.7%増）し、30,003百万円となりました。主たる変動項目は、受取手形及び売掛金の増加1,381百万円、のれんの増加536百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて540百万円増加（3.7%増）し、14,951百万円となりました。主たる変動項目は、短期借入金の増加525百万円、未払費用の減少559百万円、未払法人税等の減少221百万円、長期借入金の減少150百万円、社債の減少98百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,336百万円増加（9.7%増）し、15,052百万円となりました。主たる変動項目は、利益剰余金1,258百万円の増加、非支配株主持分83百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、9,509百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、986百万円（前年同期は1,764百万円の獲得）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益3,080百万円、のれんの償却額388百万円、減価償却額88百万円であり、主な減少要因は売上債権の増加額982百万円、法人税等の支払額953百万円、未払費用の減少額672百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、321百万円（前年同期は2,322百万円の使用）となりました。主な減少要因は、Quattro Group Holdings Limitedの子会社化に伴う支出201百万円、有形固定資産の取得に伴う支出84百万円、無形固定資産の取得に伴う支出52百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、553百万円（前年同期は2,374百万円の調達）となりました。主な増加要因は、短期借入金による収入525百万円であり、主な減少要因は、配当金の支払額740百万円、長期借入金の返済による支出150百万円、社債の償還による支出98百万円、子会社株式の取得に伴う支出85百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2018年8月10日発表の通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,410	9,509
受取手形及び売掛金	10,045	11,426
その他	763	908
貸倒引当金	△28	△28
流動資産合計	20,190	21,816
固定資産		
有形固定資産	595	635
無形固定資産		
のれん	5,658	6,195
その他	301	318
無形固定資産合計	5,960	6,514
投資その他の資産	1,380	1,037
固定資産合計	7,936	8,186
資産合計	28,127	30,003
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,145	2,671
1年内償還予定の社債	196	196
1年内返済予定の長期借入金	300	300
未払費用	4,208	3,649
未払法人税等	1,017	796
未払消費税等	1,817	1,996
賞与引当金	966	1,001
その他	1,754	2,332
流動負債合計	12,405	12,943
固定負債		
社債	910	812
長期借入金	900	750
退職給付に係る負債	47	50
その他	147	396
固定負債合計	2,005	2,008
負債合計	14,411	14,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,199	4,213
資本剰余金	3,356	3,318
利益剰余金	5,830	7,089
自己株式	△0	△1
株主資本合計	13,385	14,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	195	215
その他の包括利益累計額合計	196	214
新株予約権	3	2
非支配株主持分	130	214
純資産合計	13,715	15,052
負債純資産合計	28,127	30,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
売上高	29,676	40,246
売上原価	23,328	31,662
売上総利益	6,347	8,583
販売費及び一般管理費	4,137	5,471
営業利益	2,210	3,112
営業外収益		
受取利息	0	0
助成金収入	28	24
為替差益	1	-
持分法による投資利益	2	0
その他	3	5
営業外収益合計	35	31
営業外費用		
支払利息	38	42
為替差損	-	18
その他	6	2
営業外費用合計	45	64
経常利益	2,201	3,079
特別利益		
固定資産売却益	-	0
新株予約権戻入益	0	0
投資有価証券売却益	1	-
特別利益合計	1	1
特別損失		
固定資産除却損	3	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	2,199	3,080
法人税、住民税及び事業税	655	712
法人税等調整額	184	325
法人税等合計	840	1,037
四半期純利益	1,359	2,043
非支配株主に帰属する四半期純利益	46	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,312	2,000

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,359	2,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	187	23
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	189	21
四半期包括利益	1,548	2,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,490	2,019
非支配株主に係る四半期包括利益	57	45

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,199	3,080
減価償却費	69	88
のれん償却額	284	388
賞与引当金の増減額(△は減少)	109	36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2	2
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	38	42
持分法による投資損益(△は益)	△2	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△511	△982
未払費用の増減額(△は減少)	△23	△672
その他	377	△1
小計	2,543	1,982
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△39	△42
法人税等の支払額	△740	△953
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,764	986
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55	△84
無形固定資産の取得による支出	△25	△52
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,313	△201
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	△10	19
その他	82	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,322	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,339	525
短期借入金の返済による支出	△6	△6
社債の償還による支出	△98	△98
長期借入金の返済による支出	△150	△150
リース債務の返済による支出	△1	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	827	2
配当金の支払額	△581	△740
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△85
その他	44	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,374	△553
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,845	99
現金及び現金同等物の期首残高	4,581	9,410
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,427	9,509

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、Trust Tech Vietnam Company Limitedを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、連結子会社Gap Personnel Holdings Limitedが、Quattro Group Holdings Limitedの株式を取得したため、同社子会社Quattro Recruitment Limited、Quattro Healthcare Limitedを含めた3社を連結の範囲に含めております。

さらに、Gap Personnel Holdings Limitedは、Gatewen Training Services Limitedの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報）

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自 2017年7月1日 至 2017年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,069	4,894	8,709	29,673	2	29,676	-	29,676
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	23	2	26	27	53	△53	-
計	16,069	4,918	8,711	29,699	30	29,729	△53	29,676
セグメント利益又は損失（△）	2,074	249	△69	2,254	△57	2,196	13	2,210

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、1998 Holdings Limited (2018年5月Gap Personnel Group Ltdに商号変更しております。)の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「海外領域」の資産の金額が6,674百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当第2四半期連結会計期間において、1998 Holdings Limited (2018年5月Gap Personnel Group Ltdに商号変更しております。)の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、「海外領域」ののれんの金額が2,396百万円増加しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2018年7月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	19,875	5,072	15,296	40,244	1	40,246	-	40,246
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	32	21	53	49	103	△103	-
計	19,875	5,105	15,317	40,298	51	40,349	△103	40,246
セグメント利益又は損失（△）	2,785	260	104	3,150	△73	3,077	35	3,112

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、Quattro Group Holdings Limitedの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「海外領域」の資産の金額が2,498百万円増加しております。

(重要な後発事象)

(株式の取得による持分法適用関連会社化)

当社は2019年1月23日、ベトナムの大手人材派遣企業Le&Associates(以下、L&A)を傘下に持つ、L&A INVESTMENT CORPORATIONの株式44.42%を取得いたしました。

(1) その旨及び目的

当社では日本国内でベトナム人エンジニアを積極的に採用していますが、日本での就労後にベトナムへ帰国するエンジニアは、日本で磨いたスキルを活かしL&Aから在ベトナム日系企業へ派遣されることも可能になります。このような帰国後のキャリアパスを提示することで、優秀なエンジニアを更に採用できると考えています。またこれを契機に、L&Aでは在ベトナム日系企業との取引拡大を見込んでいます。

(2) 株式取得した会社の概要

- ① 名称 : L&A INVESTMENT CORPORATION
- ② 所在地 : 323A Le Quang Dinh, Ward 5, Binh Thanh District, Ho Chi Minh City Vietnam
- ③ 代表者の役職・氏名 : Director・Pham Thi My Le
- ④ 事業内容 : 持株会社
- ⑤ 資本金 : 18,184百万VND
- ⑥ 設立日 : 2015年7月13日

(3) 株式取得の相手先の名称

株式会社 ドリームインキュベータ

(4) 投資の状況

- 取得価額 : 647百万円
- 持分比率 : 44.42%